

北海道美唄市の野鳥で 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型） 検出!!

令和5年10月4日に北海道美唄市で回収された死亡野鳥1羽で簡易検査を実施したところ、A型鳥インフルエンザ陽性が確認されました。

上記について、遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）ウイルス（H5亜型）が検出されました。

本事例は、今シーズンで1例目の野鳥におけるHPAIの確認事例となります。農場においては、改めて飼養衛生管理の徹底をよろしくお願いします。

【詳細】

発見場所：北海道美唄市

回収日：令和5年10月4日

結果判明日：令和5年10月11日

死亡野鳥：ハシブトガラス1羽

結果：高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）

※10月11日に本事例を受け、野鳥サーベイランスの対応レベルを「対応レベル2」に引き上げ、野鳥の監視が強化されました。

防疫対策の徹底をお願いします！！

従業員、外来者等、農場関係者全員で確実に飼養衛生管理基準を遵守できるよう再確認をお願いします！

- 早期発見・早期通報の再徹底
- 防鳥ネットの再確認と人・車両出入りの厳重管理
- 農場周辺の消毒の徹底（消石灰散布等）等によるウイルス侵入防止の徹底

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

東濃家畜保健衛生所

TEL:0573-26-1111(内395) FAX:0573-25-7669